

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 4年 10月 31日

事業者名 株式会社丸信



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針

「働きがいのある職場環境」「地球環境に配慮した事業運営」「多様な人材の雇用と育成」「会社の持続的な成長」「飢餓と貧困のゼロ」の5つの分野に分けて、持続可能な世界の実現に向けて積極的にSDGsを推進しています。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットの中から、当社の事業領域における課題を抽出して、積極的に取り組んでいます。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	三方よしの精神に則り、お取引いただくお客様の業績向上に貢献する「お役立ち活動」を営業方針の柱としています。具体的には、販促支援、通販支援、補助金支援、PR支援、食品衛生サポート、災害復旧支援など。お役に立てる存在となることで持続可能な関係性を築いています。
人権・平等・労働	子育て世帯の中でも、特にひとり親の貧困問題を解決することを目的とした、病児保育付き企業主導型保育園を運営しています。子供が病気になっても保育園に預けることができるため、収入を落とさず安心して働くことができる環境を整備しています。
産業・技術	製造部門では毎月、部署ごとにQC（品質管理）活動の計画及び報告を行うことで品質改善やクレーム削減に務めているほか、社内に新技術開発委員会を設け、営業部門と製造部門の垣根を超えた新技術の開発に取り組んでいます。
環境・ワンヘルス	再生可能エネルギーの利用とJ-クレジットの購入により本社事業所はCO2排出量が実質ゼロのカーボンニュートラルを達成。本社事業所で製造した製品には、環境に優しい工場で製造していることを証明する独自の「CO2ゼロ印刷」マークを発行し、取引先の環境PRにも活用いただいています。

◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

さまざまな環境配慮製品や環境マークの取り扱いを推奨することで、取引いただくお客様と共に環境に配慮した取り組みを推進しています。また、同業他社と連携して包装資材の共同配送を行っています。各社が個別に設けていた配送拠点を1箇所に集約することで、物流コストの削減や人材不足の解消、排気ガス削減に貢献します。さらに、サプライチェーンの取引先や価値創造を図る事業者との連携・共存共栄を目指して、「未来を拓くパートナーシップ構築推進会議」において創設された「パートナーシップ構築宣言」を行い、各方面の取引先との長期的な信頼関係の構築を目指しています。

SDGs達成に向けた取組シート





































・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取組む予定のもの」を記載してください。































申請年月 2022年12月

事業者名 株式会社丸信



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況, 政令市のSDGs登録制度への登録状況, 具体的な取組, 実施状況, 実施経過(1年後), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項. Rows include: 経営理念の共有, 法令の遵守, 事業継続計画(BCP), 個人情報の保護, 飲酒運転の撲滅, 事業の承継, UIJターンの推進と若者の県内への定着, 地域防災への貢献, 共助社会づくり, 世界遺産等の保護・保全, 国際協力・貢献, SDGsの普及啓発.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項	
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	未登録	実施予定項目の予定開始年月		開始年月						
												北九州市	福岡市				
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須						・定年退職者の積極的な再雇用 ・法定雇用率以上の障害者雇用 ・外国人技能実習生の受入れ(毎年2名) ・ひとり親世帯や子育て世帯が安心して働けるための病児保育付き企業主導型保育園を運営: https://preschool.maru-sin.net/	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり	
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須						・差別のない職場環境の整備、ハラスメント行為に関する厳格な罰則規定を設けて運用 ・2022年9月より「丸信グループホットライン」を開設: https://drive.google.com/file/d/1_1efr-ZDEb08F0qOYW6uUrJ1eg3dgRPL/view?usp=sharing	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり	
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須							会員企業として、道経一体経営(モラロジー)を取り入れ、部門長以上は定期的な研修会への参加、全従業員向けには毎月1冊の月刊誌(ニューモラル)を配布して、人権教育に取り組んでいる: https://www.morology.jp/publication/new_moral/	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須							・全社有車に対してドライブレコーダーの設置、車載カメラの設置を行い、運転者及び同乗者の安全確保に努めている ・印刷工場で働く従業員向けの有機溶剤健康診断の定期的な実施 ・5S活動の推進	実施中				 	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須							・ES交流委員会を中心に時間外労働や長時間労働を抑制するための働き方改革プロジェクトを推進している。原則、定時退社、営業や管理部門についてはみなし残業以上に残業を行わないように社内で徹底している。 ・福岡県「令和4年度働き方改革地域実践事業」に参加: https://www.ahc-net.co.jp/lp/f-hatarakikata2022/	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○	ふくおか健康づくり団体・事業所宣言					・2022年3月 健康経営優良法人「プライト500」に認定: https://www.maru-sin.co.jp/csr/health/ ・福岡県「健康づくり優良事業所 ゴールド2022-2023」認定: https://www.maru-sin.co.jp/news/2022/10/03/5988/ ・ふくおか健康づくり団体・事業所宣言: https://www.kenko.pref.fukuoka.lg.jp/companies/detail/31b70e9c-a66a-4bd6-bec4-5c71f7dd18d6	実施中				 	12 健康づくり、安心して質の高い医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須							・社内資格取得制度の充実: https://recruit.maru-sin.net/workplace/ ・勤務時間の5%(月間約8時間)を自身のスキルアップのために使用する「5%ルールの実施」(2021年6月～) ・毎月1冊、会社から従業員に書籍を無償配布する「輪読会」の実施	実施中				 	1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択							在宅勤務が可能な部門(デザイン課、Web制作課、営業など)については本人の希望や業務内容を鑑みてテレワークを実施。また、新型コロナウイルスの感染状況によって、出勤・在宅を柔軟に変更できる体制をとっている。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○						・子育て世帯が安心して仕事に打ち込める病児保育付き企業主導型保育園の運営: https://preschool.maru-sin.net/	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○						就業規則「第19条の2」において、「介護短時間勤務制度」などについて定めている。	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23	障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択							・法定雇用率以上の障がい者雇用 ・障がい者施設への業務の外注 ・「福岡県障がい者応援まごころ企業」に認定: https://www.maru-sin.co.jp/news/2021/04/20/816/	実施中				  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択							2022年7月1日時点の従業員男女比率は「47%:53%」と女性が多く活躍している職場。病児保育付き企業主導型保育園の運営などにより、女性や子育て世代がより活躍できる職場を目指している。	実施中				  	15 ジェンダー平等の社会づくり	
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択							・久留米大学 経済特講(企業研究講座)研究対象企業として参画(2022/10～2022/3) ・中学生、高校生の企業体験受け入れ実施(※コロナ禍では自粛)	実施中				  	1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実	

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs	関連する 総合計画 30の取組事項
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	未登録	未登録		実施 予定項目の 予定開始年月	開始年月				
												記載省略可能項目			
26	産業・ 技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須					揮発性有機化合物(VOC)を発生させないノンVOCタイプのUV印刷機に切り替えて、製造するシール・ラベル、パッケージ製品において揮発性有機化合物等による健康被害の低減に努めている。:https://www.maru-sin.co.jp/solution/detail40/	実施中			  	20 安全で安心して暮らせる地域づくり	
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須					・目の見えにくい弱視の児童・生徒のために検定教科書の文字を大きく、また図やイラストなどもより見やすく調整した拡大本を、盲学校向けに制作し無償提供: :https://www.maru-sin.co.jp/news/2018/12/07/251/	実施中			  	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進	
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択					・社内の「新技術開発委員会」を中心に、新しい印刷技術等に取り組んでいる。 ・石灰石を主原料とする環境配慮素材を使った、ラベルやパッケージの提案を行っている。:https://www.maru-sin.co.jp/news/2022/11/15/6370/	実施中			  	8 中小企業の振興	
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択					・九州の食材に特化した食品通販サイト「九州お取り寄せ本舗」の運営: :https://www.otoriyose.site/ ・上記通販サイトの運営ノウハウを生かした九州の食品事業者への通販サポート事業: :https://www.maru-sin.co.jp/solution/detail002/ ・地元福岡八女産の玉露を使った新商品「毎日健康玉露習慣」の開発、販売: :https://www.otoriyose.site/shopdetail/000000000856/	実施中			  	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上	
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択					社内に「業務改善DX委員会」および「マーケティングDX委員会」を発足させ、主に下記の取り組みを実践している。 マーケティングオートメーション/コンテンツマーケティング/オウンドメディア運営/RPA(ロボティクス・プロセス・オートメーション)活用/受発注業務のデジタル化/勤怠管理のクラウド管理システム(KING OF TIME)導入/クラウド人事労務ソフト(SmarTHR)導入など	実施中			  	5 デジタル社会の実現	
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択					取引企業より発注いただく海外向け商品用のシール、パッケージについては、英語による裏面表示等の校正を社内で行っている。	実施中			  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり	
32		環境・ ワンヘル ス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○				・シール印刷事業で排出される端材などのゴミをRPF化(固形燃料化)してリサイクルを行っている(2021年7月~) ・包装資材事業において、再生プラスチック素材など、プラスチックごみのリサイクルに貢献するトレーを積極的に販売している。:https://www.maru-sin.co.jp/csr/attempt/	実施中			  	23 快適な環境の維持、保全
33			脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○				・本社事業所はスコープ1・2の範囲において、実質CO2排出量ゼロで運用している。:https://www.maru-sin.co.jp/csr/carbonzero/ ・製造時のCO2排出量を約64%削減する再生タイヤ(リトレッドタイヤ)へ積極的に切り替えている。:https://www.maru-sin.co.jp/news/2022/08/01/5537/	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現
34			感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○				・新型コロナウイルス対策の「行動指針」および「設備対応」は社内に周知徹底するとともに、情報をコーポレートサイトでも掲示している。:https://www.maru-sin.co.jp/company/covid-19/ ・インフルエンザ予防接種の半額負担:https://recruit.maru-sin.net/workplace/	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進
35			プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				・包装資材事業において、再生プラスチック素材など、プラスチックごみの削減に貢献するトレーを積極的に販売している。これによる年間のCO2削減効果は約900トン: :https://www.maru-sin.co.jp/csr/attempt/ ・食品スーパーに持ち込まれた使用トレーの回収代行業務の実施(2-4): :https://www.maru-sin.co.jp/csr/attempt/	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
36	食品ロスの削減		製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				・また食べられるけど不要になった食材を子ども食堂に提供することで食品ロスの削減に貢献:https://www.bona-kurume.net/report/202202/2872/ ・正しい賞味期限、消費期限を決定するための食品検査体制を強化することで、お取引先企業が販売する食品の賞味期限等の延長につなげ、食品ロスの削減につなげている。:https://marushin-eisei.com/inspection/	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
37	農林水産物の地産地消の推進		県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				・地元の福岡八女産の玉露を使った新商品「毎日健康玉露習慣」の開発、販売: :https://www.otoriyose.site/shopdetail/000000000856/ ・九州の食材に特化した食品通販サイト「九州お取り寄せ本舗」の運営: :https://www.otoriyose.site/	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上	
38	生物多様性		健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				久留米市田主丸財産区が販売する「かつばの森J-クレジット」を年間133トン購入することで地域の森林保全に貢献している。:https://www.maru-sin.co.jp/csr/carbonzero/	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発		環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択					・国際的な森林認証制度FSCに準拠したFSC認証紙をはじめ、バイオマス素材、ラフガス素材、再生PET素材など環境に配慮した紙製品の積極的な販売: :https://www.maru-sin.co.jp/solution/detail40/ ・リサイクル、再生PET、FSC、GP認定、独自のカーボンゼロ(CO2ゼロ印刷)マークなど環境配慮を証明する各種環境マークの積極的な提案:https://www.maru-sin.co.jp/solution/detail40/	実施中			  	6 グリーン社会の実現	
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				毎日の5S活動(13:00~13:30)の中で、本社敷地内の植栽に関して、除草や手入れなどを実施している。	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				2021年7月より本社事業所をはじめ直接電力契約をしている拠点については、電力会社の再生可能エネルギープランに100%切り替えている。:https://www.maru-sin.co.jp/solution/detail40/	実施中			  	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現		

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。